FREE THE CHILDREN

International Widow's Day

国際寡婦（かふ）の日

5 ジェンダー平等を実現しよう

6/23

1 貧困をなくそう

10 人や国の不平等をなくそう

多くの国々で夫に先立たれた/夫と別れて再婚していない女性：寡婦が、その地域・国の差別的な慣習・考え方・宗教などによって、あらゆる形態の人権侵害や（経済的・身体的・性的などの）暴力を受けたり、不平等な状態に置かれたりしている実態を知り、改善・解決に向けて考えることを目的に、2010年の国連総会で制定されました。

開発途上国の寡婦に関する社会問題（抜粋・抄訳）

国連によると、世界には約__億5,800万人の寡婦がいて、そのうち____人に1人が極度の貧困状態にあると推計されています。また、コロナ禍（か）で寡婦がさらに増えることも懸念されています。

貧困

差別的な慣習、法律、宗教観などによって、夫の遺産や土地を相続したり、公的な支援を受けたりする権利が保障されていない国や地域が未だ多くあります。そのため、夫が亡くなると、子どもとともに財産なしで家を追い出されたり、夫の借金を肩代わりさせられたりして、極度の貧困状態に陥る寡婦が世界中にいます。

一部の国では、差別的な考え方や慣習によって、夫の親族から支援どころか迫害や性暴力を受けたり、路上に追い出されたりして、物乞いや性産業、児童労働などを強いられる寡婦もいます。

暴力

「夫の遺体を洗った水を飲まなければならない」「清め、みそぎなどの霊的効果、厄払いなどのため、夫の親戚と性的関係を持たされたり、髪を剃ったり、体に傷をつけたりする」など、寡婦にとって有害で、著しい人権侵害になる葬儀風習が多くの国々で残っています。こうした風習を法律で禁止している国もありますが、徹底されず未だ残ってしまっています。

保健

極度の貧困により、自分や子どもが生きるために必要な栄養、安心して暮らせる場所、医療や教育などへのアクセスが満足に確保できない状態が続いています。路上生活、性産業、差別的風習による性暴力などによって、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の感染拡大にも繋がってしまっています。

紛争

紛争状況下の自国や、逃れた先の国や難民キャンプ国などで、自分や子どもの生活やケアにとても大きな負担を強いられています。さらに、多くの寡婦が、夫が拷問されたり殺害されたりする光景を見たり、自身も性暴力や虐待、差別を受けたりしており、心身に深い傷を負っています。

答え：2億5,800万人、10人に1人

引用
・国連デジタルライブラリ A/RES/65/189（英語版pdf）
・国連公式HP「International Widows' Day 23 June」
・国連広報センター「インド： 忘れ去られた女性たち （6月23日は国際寡婦デー）」（動画）

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。 あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索

©認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン